

東久留米九条の会から 都議予定候補へのアンケートの結果です

東久留米九条の会は6月22日投票の東京都議会議員選挙北多摩4区（東久留米・清瀬）に立候補を予定されている方々に、憲法9条についてアンケートをお願いしました。

その結果です。締め切り期限の5月末時点で、回答いただいたのは1名でした。とりあえずその方の回答をお知らせいたします。

○日本共産党 原のり子都議からの回答

I 憲法9条が戦後の平和に役立ってきたとお考えですか？

- ① **役立ってきた** ② 役立っていない ③ どちらともいえない

○理由を100字以内でお書きください。

9条により、日本人が戦争によって人を殺し、殺されるということがおきていません。戦力不保持と戦争放棄を位置付けた9条は、かけがえのない役割を発揮し続けています。

II 憲法9条に自衛隊を明記するなど、変えることに賛成ですか？

- ① 9条改正に賛成 ② **今のままでよい**

○理由を100字以内でお書きください。

自衛隊の明記については、戦力をもたない、交戦権を否認するという9条の根本を歪め、自衛隊が海外で武力行使を無制限に行えるようにしていくものであり、反対です。

なお、アンケートを送付したのは原都議のほか

・自由民主党 渋谷 都議
・国民民主党 細谷 市議 の三名です。立候補予定されているという仲さんの連絡送付先が分からず送付できませんでした。

なお回答が後日ありましたら、ホームページで掲載させていただきます。